

2017年3月

# グリーンクラブだより

Vol. 13

グリーンクラブのみなさん、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。すべてのご要望にはお応えできませんでしたが、いくつかご要望のあった花苗を今回加えました。また、なるべく花苗の色を指定できるものは、色を選べるように改変しました。多年草は花壇の奥や中央などに植え、長く楽しむことができます。来年度の花壇計画に入れてみてください。新しい年度もまたよろしく願いいたします。

## ◀5月配布の花苗について▶

コリウスは色を選択できるようにしました。新しく加わった花苗は、シニア（ヒャクニチソウ）、アメリカンブルー、ペンタスです。

### ○シニア○



初夏～晩秋にかけての長い期間花を咲かせ続けることから「百日草（ヒャクニチソウ）」とも呼ばれ、親しまれています。咲き終わった花は早めに摘み取ってしまいましょう。一通り花が咲き終わって盛りが過ぎたら、花をつけていた茎を1～2節残して短く切り詰めます。そうするとワキから芽が出てきて再び花を咲かせます。短く切り戻した方が、元気な芽が出てきます。

### ○アメリカンブルー○



半耐寒性宿根草（5℃以上）  
茎は横に這うように伸びていきます。バランスが悪くなったと思ったら、適宜、茎を短く切り詰めましょう。  
花が終わる11月ころには、茎をばっさりと1/2程度の長さに切り詰めます。冬は霜に当てないことと、気温を5℃以上保つようにすれば、冬越しができます。春に暖かくなると新芽が出てきてバランスのよい株になります。



## ○ペンタス○



半耐寒性宿根草（5℃～6℃）

主な開花期は夏～秋（一定以上の気温があれば一年を通して開花）で、冬を越して毎年花を咲かせる性質です。お星さまのような形の小花が、半球状にかたまって咲きます。

無事冬越しできた株は、全体を思い切って半分くらいに切り詰めます。切り詰めないと、茎の上の方から芽吹いてアンバランスな草姿になりやすいです。

### ＜11月配布の花苗について＞

11月の植え替えに選択できる花苗を増やしました。2月に配布していた、ノースポール、スイートアリッサムを11月に配布します。長くお楽しみください。スイートアリッサムは、白に加え赤、パステル（混色）を選べるようにしました。また、新しくクリスマスローズを加えました。クリスマスローズは常緑多年草で、植え替え不要で何年も楽しめます。ハボタン（大）と同じく、1株で2株分の数量で計画してください。

## ○クリスマスローズ○



毎年花を咲かせる多年草です。

落葉樹の下のような、秋から冬によく日が当たり、真夏は日陰になるような場所が適しています。寒さには強いですが、乾いた寒風や霜に当たると葉や芽が傷むので注意しましょう。

高温多湿がやや苦手な、梅雨から秋はじめは半休眠状態で、主な生育期間は秋～

春です。半休眠期はさほど根が水分を要求しないので、土を多湿にしないように気をつけます。

クリスマスローズは、こぼれ種や株分けで増やすこともできます。株をあまり細かく分けすぎると、再び開花するまで時間がかかることがあるので、1株が3芽以上になるように分けます。チャレンジしてみてもいいでしょうか。

### ＜2月配布の花苗について＞

2月は11月配布したものが霜でダメになってしまった場合の補植用の配布になります。配布数は半分の量になります。

ご意見・お問い合わせは

お気軽にどうぞ

目黒区みどりと公園課利用係

Tel: 5722 - 9242 Fax: 3792 - 2112